




平成21年度下半期 水道事業の経営状況

平成21年度下半期(平成21年10月1日～22年3月31日)の業務と経理の状況をお知らせします。
 ※詳しくは、水道部業務課 ☎541-0680へ。

給水人口と配水状況

●給水人口		20年度下半期 11万2806人 21年度下半期 11万3473人 (前年度比667人 0.6%増)
●給水世帯		20年度下半期 5万0527世帯 21年度下半期 5万1175世帯 (前年度比648世帯 1.3%増)
●配水量		20年度下半期 657万2460㎡ 21年度下半期 646万4380㎡ (前年度比10万8080㎡ 1.6%減)

※有収水量(料金の対象となる配水量)は625万2294㎡です。

企業債(借入金)の推移

企業債とは水道施設の建設や改良事業のために借り入れるお金のことです。下半期は、新たな借入金はなく、償還金1億1375万円(元金8807万円、利子2568万円)を返済しました。

■現在高(元金)

21年9月末	11億2348万円
22年3月末	10億3541万円

■給水人口1人当たりの額

21年9月末	9922円
22年3月末	9125円

経理の状況(消費税抜き)

収益的収支 (水道料金などによる収入と家庭に水を送るために必要な経費)

【収入 8億8525万円】 【支出 9億2193万円】

水道料金
8億2977万円

水道料金による給水の収益



その他 5548万円
市からの負担金など

営業費用
8億4537万円

原水及び浄水費、配水及び給水費、設備修繕費、減価償却費などの費用



企業債利息など 7656万円
企業債の返済に伴う支払い利息など

資本的収支 (古くなった水道施設の改良や新しい施設をつくるために必要な経費)

【収入 8998万円】 【支出 4億2539万円】

負担金など
8998万円

市からの負担金、国からの補助金



配水管などの建設改良費用
3億3733万円

配水管の布設工事などの費用
※水道水の安定給水と有効利用、また、災害に強い水道施設の整備のために、国道16号上り線配水管布設替工事など6件の工事を行いました。

企業債償還 8806万円
企業債の返済のための費用



国民年金のお知らせ

障害基礎年金を受給している方へ 7月中に現況届の提出を

20歳前の病気やけがで障害基礎年金を受給している方、または、障害福祉年金から切り替えられた障害基礎年金を受給している方には、年金事務所から現況届(更新手続きの書類)が送付されますので、7月30日までに市役所年金係へ提出してください。提出が遅れると、年金の支払いが一時差し止められることがありますのでご注意ください。

された方は、医師の診断を受けてから提出してください。
 ☆所得状況を確認するため、平成21年中の所得が未申告の方は市役所市民税係で申告してください。
 ☆昭島市に住民登録のない方、22年1月2日以降に転入した方は、22年度の課税または非課税証明書を22年1月1日現在の住所地から取り寄せて添付してください。

☆診断書付きの現況届が送付 ※詳しくは、年金係へ。

☆昭島市に住民登録のない方、22年1月2日以降に転入した方は、22年度の課税または非課税証明書を22年1月1日現在の住所地から取り寄せて添付してください。

退職(失業)による国民年金特例免除

退職や失業により国民年金保険料の納付が困難になった場合、申請により保険料の納付が免除される特例免除という制度があります。通常であれば審査の対象となる本人所得を除いて審査を行います(配偶者、世帯主に一定以上の所得がある時は免除が認められない

場合あり)。
 ◇対象 申請する年度または前年度に退職(失業)した方
 ◇申請 印鑑、雇用保険被保険者離職票または雇用保険受給資格者証を持参し市役所年金係または東部出張所で ※詳しくは、年金係へ。